

## 停留精巣

精巣は最初から陰嚢にできるわけではありません。背中のように出来てきて、陰のうまで降りてくるのですが、これが十分に降りていないと停留精巣と呼ばれる状態になります。陰のうのなかに両方の精巣が触れないという症状になります。放置すると不妊の原因となったり、悪性化することもあります。健診で気づかれることが多いのですが、近年では早めの手術が勧められていますので、気になった際にはいつでもご相談ください。